

広報 あち

平成29年 1月
2017.1 No.223



私たちの村 (1/1現在)
人口……6,498人
男……3,154人
女……3,344人
世帯……2,344戸

平成28年11月17日 天皇后両陛下が満蒙開拓平和記念館を視察されました。

写真提供:長野県

○阿智村のホームページ <http://www.vill.achi.nagano.jp/>

発行・編集:阿智村役場 〒395-0303 長野県下伊那郡阿智村駒場483番地 TEL.0265-43-2220 FAX.0265-43-8940 印刷・製本 龍共印刷株式会社

- 3 天皇皇后両陛下が阿智村をご訪問されました。
- 4 年頭のごあいさつ
- 6 平成29年度 村・県民税の申告について
- 8 よろしく民生児童委員です
あち健康レシピ21
- 9 農業委員会からのお知らせ
- 10 村の人事行政運営等の状況
- 12 第19回 熊谷元一写真賞コンクール
- 14 阿智高だより (Vol.52)
- 15 フォト・リポート
- 16 戸籍の窓
豪華ゲストで阿智村駅伝大会を開催

○表紙の写真

平成28年11月17日天皇皇后両陛下が満蒙開拓平和記念館を視察され、寺沢秀文副館長兼専務理事がご案内しました。

満蒙開拓平和記念館は平成25年4月25日開館、昨年の11月7日には入館者10万人を達成し、行幸啓を聞きつけて県外からも多数訪れ11月には4,177人が、12月は閑散期ながら、これまで最多の1,526人が訪れました。

満蒙開拓平和記念館を訪ねると、「いただいたお言葉の通り、今後も気を引き締めて歴史を伝え続けることが大切です。」と三沢事務局長は今後の意気込みを語ってくださいました。

「美しく輝く未来へ」

第13回

— 村民の皆さんの笑顔 —

阿智村長 熊谷 秀 樹

新年おめでとうございます。1月号の表紙をご覧になって昨年11月の天皇皇后両陛下のご訪問を、改めて懐かしく夢のような出来事であったと感じている方も多いのではないのでしょうか？私も村長としてお迎えし、一緒に食事をとらせて頂き、お見送りさせて頂いた3日間はまさに大変光栄なひとときでした。両陛下はととても気さくで、特に役場に飾ってあった星空や駒つなぎの桜や熊谷元一先生の写真に興味を示され、満蒙開拓のことや、この阿智村の事をしっかりリサーチされていて、歴史や自然をいつまでも大切にしてくださいとお言葉を頂きました。夜には日本一の星空も旅館の駐車場で見て頂く事ができました。

私は、光栄だったのと同時に、多くの村民の皆さんの笑顔を見ることができた事が何よりも嬉しく、皆さんから感動の言葉を頂き、しばらくは人が会えば陛下の事で話題が持ちきりだったようです。そこには必ず笑顔があって…

行政は、ある意味村民の皆さんが笑顔でいられるように仕事をしなくてはならないと思っています。健康で幸せに暮らせる事、福祉、教育、産業、防災様々ですが、しっかり努力して参ります。平成29年もよろしくお願ひいたします。



天皇皇后両陛下が阿智村をご訪問されました。

11月16日から18日にかけて天皇皇后両陛下が私的旅行のため阿智村及び飯田市をご訪問されました。17日には満蒙開拓平和記念館、飯田市の天龍峡とりんご並木をご視察されました。宿泊は17・18日両日とも昼神温泉にご宿泊されました。天皇皇后両陛下が阿智村をご訪問されるのは初めてで、視察先や沿道では歓迎のため、大勢の方が集まり、祝賀ムードの3日間となりました。17日には阿智村役場にて20分間のご休憩を取られました。



㊤ 満蒙開拓体験を3名の語り部とご懇談
(写真提供 長野県)

㊦ 11月16日ご宿泊先の昼神温泉郷にて
(写真提供 長野県)

㊧ 阿智村、飯田市を合わせて2万人の方が、両陛下歓迎のため沿道に集まりました。



☆両陛下ご来村の日程☆

- ◇11月16日 (水)
 - 15:00頃 岐阜県でご視察後、中央道で長野県へ入り園原IC経て昼神温泉郷へ、ご宿泊
- ◇11月17日 (木)
 - 9:30頃 昼神温泉郷発
 - 11:00頃 満蒙開拓平和記念館ご視察
 - 12:00頃 阿智村役場応接室にてご休憩
 - 12:30頃 飯田市天龍峡でご昼食
(阿智村長と飯田市長同席)
 - 14:30頃 りんご並木をご視察
 - 17:00頃 昼神温泉郷ご宿泊
- ◇11月18日 (金)
 - 9:40頃 昼神温泉郷発、国道256号線から園原ICを経由して、JR名古屋駅から東海道新幹線で帰京

新年に当たり、元旦に、
天皇陛下が満蒙開拓平和
記念館に訪問された時の
歌を宮内庁を通じて発表
されました。

「戦の終りし後の
難き日々を
面おだやかに
開拓者語る」

年頭のごあいさつ

『天皇后両陛下がお越し頂いた私達の阿智村』

阿智村長 熊谷秀樹



新年あけましておめでとうございます。輝かしい新年を迎え、村民の皆様方におかれましては、平成二十九年の新春を健やかに迎えになったことと思いません。本年も村民の皆さんが幸せで健康に過ごせるよう、そして村の発展を願い努力して参る所存ですので、どうぞよろしくお願いたします。

当村では現在「星ふるさと阿智村」として、日本一の星空に代表される地域資源を大切に、私たちの住むふるさとを大事にして欲しいという願いのもと、

村の方針を立て、様々な事業に取り組んでいます。昨年は、無事村制六十周年の記念行事を挙行することができ、本年は六十年目を迎える新たなスタートの年となります。又平成三十年から第六次総合計画が始まります。平成二十九年は一年かけ、これからの十年間の村のビジョンを計画策定する大変重要な年でありました。昨年策定しました「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を人口増のため基本理念として、これから村民の皆さんや各団体の皆さん、多くの皆さん

んの意見を聞き、「住民目線」の立場で方針を決めて参ります。

昨年十一月には、阿智村の歴史に残る大きな出来事「天皇后両陛下」が満蒙開拓平和記念館を中心に、当村にお越しくださいました。満蒙の悲劇を決して忘れてはならない、平和の尊さを私達に改めてメッセージを残してくれました。今でも両陛下のお姿が目に残り付いており、いつまでも忘れることはできませんでしょう。両陛下が来て頂いた村として、誇りと責任を持ち、村の繁栄に邁進して参りたいと思います。

「阿智家族」として定住に力を入れている成果として毎年、年間七十人ほどの人口が減少していましたが、四月にIUターナー者が多く、十二月末まで減少数が十人に抑えられていますし、星空を全国から見に来てくれる観光客も十万人を越えさらに発展するよう努力して参ります。

阿智村には、都会の人達が涙を流して感動する四季の素晴らしい景色があります。東山道を代表する奥深い歴史があります。

温泉があります。あたたかい人柄の皆さんが当村を支えてくれています。こんなステキな阿智村のさらなる発展を願い、今年一年の皆様のご多幸とご健勝を祈念致しまして、年頭のごあいさつと致します。



年間64万人(平成27年度)が訪れる屋神温泉郷



10万人にお越し頂いた星空ナイトツアー

『願いの実現と・幸せを感じよう』

阿智村議会議長 高坂 和 男



新年あけましておめでどうございませう。村民の皆様におかれましては、平成二十九年の新しい年を穏やかに迎えになったこととご推察し、心よりお喜び申し上げます。

年頭にあたり目標はと考える、と、住民が日々の生活の中で、嬉しいな、幸せだなと感じる、村を作って行くのが目的であり、願いです。

例えば、歴史と言う礎の上に家が有り、そこに家族が住み、色々の思いを延べものを言う、当たり前のことである日々の生活の中に本音があり如何にそれを聴き取り家族の幸せ感を生み

出せるか、この様な思いを行政にも同じように、反映して行くべきと感じているところです。

昨年一年を振り返って見れば、阿智村誕生六十周年の数々の記念イベントを行い、多くの方々も感慨深い思い出を振り返ったのではないのでしょうか、特に昭和三十二年の水害から一年おきに訪れた大災害を乗り越え、現在の阿智村を築いてこられた諸先輩の皆様には、尊敬と感謝をいたすところであります。暮れには、天皇皇后両陛下も御来村なされ「満蒙開拓平和記念館」の大切さと「平和の尊さ」を全国に発信され、阿智村

は平和を愛する、安心安全の村としてのイメージを植え付けて下さいました。

このことは、何事にも代えがたい大切な人間的財産であり、定住人口の増の基礎に繋がるのではないかと感じております。

それと、一昨年発表された人口減少の問題には、どの様な対策をするべきか、具体的な特効薬は見つかっていないのが現状ですが、一定の指針を出さねばならない時期であると考えますし、取り組んで参ります。

その対策の一つが働く場所の確保であります、阿智村には現地在元の人を雇用したい企業や旅館・ホテルが、かなりあるが応募しても来てくれない現状があるそうです。原因は雇用する側と労働する側の条件が合わない模様です。

働き収入を得、家族を守るとはどうあるべきか、社会人になるまでの必要な教育とは、前教育委員長が言っておられた実社会適応の人財育てが、いま必要と思えてなりません。

もう一つが、J Rのリニア中

央新幹線問題です。大鹿村ではすでに着工もされており阿智村においても一定の方針を出して行かねばならない時期が来ております。

リニア対策委員会と行政でしっかり議論し、提起された内容を、議会の立場、村民目線で精査・審議し、後世に過ちと言われない方向を議決して行かねばなりません。

観光を基幹産業として位置付け、「星空日本一の村」のPRを各所で行い、観光客の増員は他の観光地と比べると目を見張るものがあり、更なる発展を期待します。

基幹産業と基盤産業を連携させながら、郷土の自然と美しさを守り、村民の生活の安心安全と村全体の発展も視野に、村政の一翼を担って参りますので、皆様のご協力をお願いいたします。

最後になりましたが、この新しい年が平穏で、村民の皆様が健康で、幸せを感じられる素晴らしい一年であることを心より願い、年頭の挨拶とさせていただきます。

平成29年度村・県民税の申告について

申告書の提出期限は、3月15日（水曜日）までです。

平成二十九年度村民税・県民税についての申告をしていただく時期になりました。村民税・県民税は、前年中（平成二十八年一月一日から平成二十八年十二月三十一日）の所得に対して、その年の一月一日現在にお住まいの市区町村で課税されます。平成二十九年一月一日現在に住所のあった市区町村に三月十五日（水曜日）までに申告をしてください。

阿智村では二月十六日から三月十四日まで、地区割りで納税相談を実施しますので都合をつけて会場へお出かけください。

●阿智村に申告が必要な人

●平成二十九年一月一日現在、阿智村に住所があり、

●平成二十八年中（平成二十八年一月一日から平成二十八年十二月三十一日まで）に所得のあった人。
村民税・県民税は所得税と異なり、所得の多少にかかわらず申告が必要です。

●給与を二か所以上から支給されている人。

●給与所得者で給与以外の所得があった人。

●年末調整をされなかった人。（個人事業の従業者、内職やパートなどで賃金を受けた人など）

●住宅取得控除・雑損控除・医療費控除等を受けようとする人。

●阿智村の住民基本台帳に記載されていないが、現実に村内に在住する人及び事務所または家屋敷を有する人。

●平成二十八年中に所得が無かった人で、別居している家族（別世帯）の税法上の扶養親族になっている人、又はどなたの扶養親族にもなっていない人。

●税務署へ平成二十八年分の所得税の確定申告書を提出した人。

●一か所からの給与所得のみで、勤務先の事業所から「平成二十九年度給与支払報告書」が提出されている人。

●一か所からの公的年金等に係る所得のみの人。

●一か所からの公的年金等に係る所得のみの人。

●申告の際に必要なもの

●印鑑
●申告書等が送られてきている方は、その申告書

●給与所得・公的年金・報酬等の源泉徴収票の原本（平成二十八年中の所得が明らかになる書類）

●営業・農業・不動産等の所得のある方は収支内訳書と伝票・領収書等の帳票・帳簿類

●事前に収入・経費を計算し内訳書を作成しておいてください。

●譲渡所得のある方は売買契約書またはそれに代わる書類
●生命保険料・個人年金保険料・地震（損害）保険料・小規模企業共済などの支払証明書

●国民年金・農業者年金・建設国保

などの社会保険料の支払証明書
●還付申告となる場合は、本人名義の預金通帳など口座番号のわかるもの

●医療費控除について

●医療機関等発行の領収書やおむつ証明書などの原本（コピーは不可）をご持参ください。＊家族について個人ごとに支払金額を集計してきてください。

●高額療養費や生命保険等から補てんがあった場合は、その金額がわかるもの（支給決定通知書や振り込まれた金額がわかる預金通帳など）をご持参ください。

●障害者控除について

介護保険法により要介護認定を受けている方で、障害者手帳をお持ちでない方も障害者（特別障害者）控除の対象となる場合があります。＊重度で該当になりそうなのは、役場民生課へご相談ください。申請に基づき調査し、該当と認められる場合は認定書を発行します。

●住宅ローン控除について

住宅ローン控除（住宅借入金等特別控除）は、新築や購入した家屋又は増改築等をした部分を居住

納税相談日と指定地区

月	日	曜日	時 間	相談地区範囲	相談場所
2	16	木	AM 9:00～AM 11:00	恩 田・宮の原	浪合振興室
			PM 1:00～PM 4:00	荒 谷・宮 本	
2	17	金	AM 9:00～AM 11:00	中下町・浪合上町	
			PM 1:00～PM 4:00	治部坂・上半堀・下半堀	
2	20	月	AM 9:00～AM 11:00	下清1	清内路振興室
			PM 1:00～PM 4:00	下清2	
2	21	火	AM 9:00～AM 11:00	上清1	
			PM 1:00～PM 4:00	上清2・(20日都合の悪い下清の方)	
2	22	水	AM 9:00～AM 11:00	七久里	阿智村 保健センター 集会室
			PM 1:00～PM 4:00	知久保・豎 町	
2	23	木	AM 9:00～AM 11:00	下 西	
			PM 1:00～PM 4:00	中関下	
2	24	金	AM 9:00～AM 11:00	中関上・砂 田	
			PM 1:00～PM 4:00	木戸脇・伝馬町	
2	25	土	AM 9:00～AM 11:00	平日都合の悪い方	
			PM 1:00～PM 4:00		
2	27	月	AM 9:00～AM 11:00	馬 場・下 町	
			PM 1:00～PM 4:00	栄 町	
2	28	火	AM 9:00～AM 11:00	上 町・大 橋	
			PM 1:00～PM 4:00	市の沢・曾 山	
3	1	水	AM 9:00～AM 11:00	古 料	
			PM 1:00～PM 4:00	下 郷	
3	2	木	AM 9:00～AM 11:00	上 郷	
			PM 1:00～PM 4:00	大 鹿	
3	3	金	AM 9:00～AM 11:00	洞 ・寺 尾	
			PM 1:00～PM 4:00	日の入・青見平	
			PM 6:00～PM 8:00	昼間都合の悪い方	
3	5	日	AM 9:00～AM 11:00	平日都合の悪い方	
			PM 1:00～PM 4:00		
3	6	月	AM 9:00～AM 11:00	原の平	
			PM 1:00～PM 4:00	西栗矢・東栗矢	
3	7	火	AM 9:00～AM 11:00	丸 山	
			PM 1:00～PM 4:00	備中原	
3	8	水	AM 9:00～AM 11:00	大 沢・中 野	
			PM 1:00～PM 4:00	大 野	
3	9	木	AM 9:00～AM 11:00	奥 藤・中 平	
			PM 1:00～PM 4:00	伏 谷・濃 間	
3	10	金	AM 9:00～AM 11:00	下 平	
			PM 1:00～PM 4:00	昼 神	
			PM 6:00～PM 8:00	昼間都合の悪い方	
3	13	月	AM 9:00～AM 11:00	中 央・戸 沢	
			PM 1:00～PM 4:00	園 原・横 川・中関団地	
3	14	火	AM 9:00～AM 11:00	予備日（地区範囲指定なし）	
			PM 1:00～PM 4:00		

- *なるべく地区割をした日時にお越しいたきますようご協力をお願いします。
- *夜間や土・日曜日については、大変混雑が予想されますので、待ち時間が長くなる等をご承知頂き、時間に余裕を持ってお出かけください。
- *3月14日に予備日を設けました。いずれの日も都合のつかない方は、この日をご利用ください。

「住宅所得資金に係る借入金」の年末に供した以後定められた期間受けることができます。この控除を受ける最初の年分とそれ以後では手続きが異なります。最初の年分は計算明細書を確定申告書と一緒に税務署に提出いただきます。翌年以後は、年末調整によって控除を受けることができます。申告等の際は金融機関から交付をうけた

残高等証明書」や、この控除を受ける方の住民票の写し等が必要になります。

●**農業所得の申告について**

農業所得の申告は収支計算で行われています。申告時までに出荷伝票や領収書等を確認のうえ、収入額や必要経費等を内訳表に集計しご持参ください。収支内訳表の用紙は該当する方に事前に送付

させていただきます。収入や必要経費の記入方法等でご不明な点についてもご相談ください。

●**インターネットで確定申告**

国税電子申告・納税システム(e-Tax)は、あらかじめ登録することによりインターネットを利用して申告や納税などができる便利なサービスです。e-Tax

●**お問い合わせ**

出納室 税務係 (内線二四一・二四二)

を利用すると、医療費控除の領収書や給与所得の源泉徴収票等の書類の提出を省略することができます。また、還付申告については書類での申告に比べ早期に処理がされます。また、確定申告期間中は原則二十四時間受け付けています。

阿智村民生児童委員名簿 (敬称略、◎会長 ○副会長)

担当地区	氏名	担当地区	氏名
七久里・知久保	○倉田 每子	大野・中野・奥藤	奥澤 明子
暨町・下西	佐藤 和子	大沢・中平・伏谷	小松 光代
中関上・中関下・中関団地	小野 恭志	下平・昼神	水上千恵子
	熊谷美知世	戸沢・中央	熊谷智恵子
砂田・馬場	林 あつ子	濃間・園原・横川	熊谷 幸子
木戸脇・伝馬町	林 順子	恩田・荒谷	◎佐々木重義
下町・栄町	大場喜代子	宮の原・宮本・中下町・上町・治部坂	近藤 節子
上町・市の沢・大橋・曾山	岡庭 節子	上半堀・下半堀	後藤 千恵
古料・下郷・上郷	木下美恵子	下清1	櫻井 成人
洞・日の入・原の平	園原 秀子	下清2	櫻井 明美
大鹿・青見平・寺尾	熊谷 節子	上清1・上清2	原 堀夫
西栗矢・東栗矢	木下 幸子	主任児童委員	酒井 礼子
丸山・備中原	橋本弥重子		熊谷千世子

おひつぐ
民生児童委員です。

昨年十一月末で民生児童委員の任期が終了し、十二月より新任期の民生児童委員が厚生労働大臣より委嘱されました。(任期は三年間)

民生児童委員は「社会福祉の精神をもって、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める」ことを職務とし、子育て家庭から高齢者の方まで、誰もが暮らしやすい地域社会をつくるために、皆

皆さんの身近なところで様々な相談・支援をしています。
新任委員 (敬称略)

●お問い合わせ
民生課 福祉係

(内線)二二四



あち健康レシピ 21

vol. 1



今月から、季節のおいしい野菜を使った簡単でヘルシーなレシピを紹介します。食生活改善推進員さんおすすめの、生姜の風味でからだポカポカ、野菜がたくさん食べられるやさしい味のスープです。ぜひお試しください!

☆白菜ときのこの豆乳生姜スープ (星と雪の健康スープ)

【作り方】

- ①白菜はざく切り、エリンギは薄切りにする。えのきは3cmの長さに切り、ほぐす。生姜はすりおろし、こねぎは小口切りにする。
- ②鍋に水を入れ、白菜ときのこ、生姜を入れて煮る。
★お好みで、にんじん、だいこんなどを星型にして入れる。
- ③火が通ったら、コンソメを入れて煮溶かす。
- ④コンソメが溶けたら、豆乳を入れて沸騰させすぎないように加熱する。
- ⑤火を止め、こしょうを入れて味をととのえる。
- ⑥器に盛り付け、こねぎをちらして出来上がり。



感想をお聞かせください。民生課 管理栄養士(内線228)

【材料 4人分】 白菜 300g (中1/4個)、エリンギ 80g (中2本)、えのき 80g (1/3袋)、生姜 10g、こねぎ5g、水 400cc、無調整豆乳 400cc、コンソメ 10g (キューブ2個)、こしょう少々

農業委員会からのお知らせ

農地を転用するとは

農地を住宅、工場、駐車場、山林などの用地に転換することや、資材置き場として利用するなど農地を耕作の目的以外に利用することをいいます。

許可なく転用したら

農地法の許可を受けないで無断転用した場合や、転用許可にかかる事業計画どおりに転用していない場合には、農地法に違反することになり、**工事の中止や、原状回復等の命令**がなされる場合があります。(農地法第八十三条の二)

また、**三年以下の懲役や百万円以下の罰金**という罰則の適用もあります。(農地法第九十二条)

※現在、田んぼや畑として使用せず、荒れてしまっている土地でも、登記地目が農地である限り転用の許可が必要です。

転用については 事前にご相談ください

農地を転用する場合は、農地法以外にも他の法律により制限があります。特に、**太陽光発電施設**などへの転用をお考えの方は事業を計画する前に各地区農業委員または、農業委員会事務局までご相談ください。

なお、転用予定地が農振法の農用地区域内(青地)にある場合は、農振除外の手続きにより農用地区域から外さなければなりません。審議会は年二回程度開催されますが、その前月末が締め切りとなっています。審議会の開催については不定期です。申請の前に農業委員会事務局において農用地区域の確認及び、審議会の開催について確認をしてください。(二百m未満の農業用施設として転用する場合や、農道や用排水路等に転用する場合は、許可は不要ですが届出は必要です。)

遊休農地をなくそう

年に一度は耕起し、耕作放棄地にならないようにしましょう。草刈りは、農地所有者の最低限のエチケットです。

また、「農地を管理できないので貸したい」という方は農業基盤強化法による利用権の設定をお勧めします。

この制度の特徴は、

- ①手続きが簡単(農地法によらない)。
- ②貸しても耕作権がつかない。
- ③期限がくれば離作料を払うことなく必ず返ってきます(自動更新はありません)。
- ④やむを得ない事情が生じた場合、中途解約も出来ます。

⑤村外に住んでいる方にも貸付できます。

利用権に関する詳細については、農業委員会事務局(建設農林課内内線二八二)までお問い合わせください。

農地転用、賃貸などの

申請書受付締め切りは

毎月15日です。

農地の借り手を募集 しています!!

高齢化等により耕作放棄地が年々増加しており空き農地を集約し、この農地の借り手(耕作者)を募集しています!

農業に少しでも興味のある方、阿智村で作物を作ってみたいのに農地を持っていないとお困りの方、今より耕作規模を拡大したいと考えている方、建設農林課では農地を借りた方、貸したい方を募集し、こちらの紹介のもとマッチングし賃借契約をしている、農地集落支援員がいます。

農地の耕作希望の方は、農地集落支援員(☎四三二二二〇 内線二六二)までお問い合わせください。



阿智村農地集落支援員

村の人事行政運営等の状況

「阿智村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、人事行政運営等の公平性や透明性を高めるために、職員の給与・勤務条件などの状況を公表します。

1 職員の任免及び職員数に関する状況

①職員の任免の状況

27.4.1 現在	退職者数	採用者数	派遣等	28.4.1 現在
94人	2人	7人	0人	99人

(注) 職員数には、非常勤職員を含みません。

②部門別職員数の推移 (平成28年4月1日現在)

区 分	職 員 数		対前年 増減数
	H27	H28	
一 般 行 政	75人	80人	5人
特別行政(教育)	8人	7人	△1人
公 営 企 業 等	11人	12人	1人
計	94人	99人	5人

③一般(行政)職級別職員数の状況

(平成28年4月1日現在)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	計
標準的な 職務内容	主事補 又は 技師補	主事 又は 技師	係長 又は 主査・技査	課長補佐 又は 課長・事務局長	副参事 又は 副参事の課長 及び事務局長	参 事	
職員数	13人	19人	47人	16人	3人	0人	98人
構成比	13%	19%	49%	16%	3%	0%	100%

(注) 医療職対象職員、再任用職員を含みません。

2 職員の給与の状況

①人件費の状況

(平成27年度普通会計決算)

住民基本 台帳人口 (H27.3.31)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
人 6,628	万円 534,662	万円 44,918	万円 87,196	% 16.3

(注) 人件費には特別職に支給される給与・報酬・職員の退職手当負担金等が含まれています。

②ラスパイレス指数の状況

(平成27年)

阿智村	長野県	県 内 町村平均	全 国 町村平均	全地方公共 団体平均	国
95.2	98.1	94.8	95.8	99.0	100.0

(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です。

③職員給与費の状況

(平成28年度一般会計当初予算)

職員数 (A)	給 与 費				1人当たりの 給与費 (B/A)
	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
93人	314,845千円	46,943千円	118,351千円	480,139千円	5,163千円

(注) 職員手当には退職手当を含みません。

④職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況(一般会計平成28年4月1日現在)

区 分	平均給料月額(円)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)
一般行政職	287,248	304,496	41
技能労務職	304,600	304,600	59

(注) 1、「平均給料月額」とは、4月1日現在における職員の基本給の平均です。
2、「平均給与月額」とは、給料月額と、毎月支払われる扶養手当、住居手当などの諸手当の額を合計したものです。

⑤初任給の状況

(平成28年度)

区 分	一般行政職(円)
高校卒	146,100
短大卒	158,800
大学卒	178,200

⑥期末手当・勤勉手当

(平成28年度)

期末手当	2.6月分	職務の級等による加算措置 (5~15%)あり
勤勉手当	1.7月分	

⑦退職手当

(平成28年4月1日現在)

⑧特別職等の報酬等の状況

(平成28年4月1日現在)

区分	自己都合	勤奨・定年
勤続20年	20.445月分	27.405月分
勤続25年	29.145月分	34.5825月分
勤続35年	41.325月分	49.59月分
最高限度額	49.59月分	49.59月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 2~45%加算	

区分	特例による減給額	本来額	減額率	
給料	村長	-	639,000円	-
	副村長	-	575,000円	-
	教育長	-	499,000円	-
報酬	議長	273,000円	280,000円	2.5%
	副議長	202,800円	208,000円	2.5%
	常任委員長	183,300円	188,000円	2.5%
	副常任委員長	176,475円	181,000円	2.5%
	議員	171,600円	176,000円	2.5%
期末手当	3.15月分			

3 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

①職員の勤務時間と休日

一週間の勤務時間	勤務時間			
	始業	終業	休憩時間	週休日
38時間45分	8:30	17:15	12:00~13:00	土・日曜日

②年次有給休暇の状況

(平成27年実績)

総付与日数	総使用日数	対象職員数	1人当たり平均使用日数	消化率
3,524日	607日	94人	6.5日	17.20%

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

- ①分限処分 該当なし
- ②懲戒処分 該当なし

5 職員のサービスの状況

営利企業等への従事許可の状況 該当なし

6 職員の研修等の状況 (平成27年度 実績)

①一般研修

内容	回数
新規採用職員研修	2回
中堅行政職員研修	1回
係長職員研修	1回

②特別研修

内容	回数
地方公会計研修	1回
人事評価制度研修	1回
マイナンバー制度研修	1回

7 職員の福祉及び利益の保護の状況

①加入団体等

区分	団体等
加入保険制度	長野県市町村職員共済組合
福利厚生	長野県市町村職員互助会
	阿智村職員等互助会

②健康診断等の状況

(平成27年度実績)

健康診断	人数
基本健診	92人
うち、人間ドック	64人

③公務災害等の認定件数

(平成27年度実績)

区分	災害件数
公務災害	0件
通勤災害	0件

④公平委員会報告事項

勤務条件に関する措置要求 要求なし
不利益処分に関する不服申し立ての状況 申立なし

第19回

熊谷元一写真賞コンクール

テーマ

「阿智村」 「祝う」

村では膨大な農村記録写真を遺した故熊谷元一氏の功績を称え、その功績を現代に生かし発展させようと『熊谷元一写真賞コンクール』を開催しています。

第十九回にあたる今回は、阿智村制六十周年にあたり、熊谷元一写真の原点である写真集『会地村』に回帰して、テーマの一つを『阿智村』としました。また、撮影場所を問わないテーマ『祝う』も募集しました。一六七人の方から、四八二点の応募がありました。平成二十八年十一月二十三日（水・祝）に熊谷元一写真童画館で表彰式が行われました。

〈審査員講評〉

阿智村誕生六十年の節目で、これまでの「阿智村撮影部門」をメインテーマに昇格し「祝う」とダブルのテーマとしました。2つのテーマにややとまどいがあったのか応募点数は伸び悩みましたが、全国からユニークな質の高いお祝い事の作品が寄せられました。

結婚式やお誕生、傘寿、米寿、入学、卒業…といった一生の節目のお祝い事の素材が多くを占めました。中でも、1歳のお誕生日祝いに実施する沖繩の「タンカーユーエー」(優良賞)、お墓の脇の宴席を撮った「墓前の祝い」(阿智村制六十周年特別賞)などご当地の特徴が盛り込まれた作品はユニークさも手強い上位に選ばれました。ほか、上位には新鮮な素材の発見に加え、アングル、レンズ選択、ちよっとした表情などアクセントが付加したものが選ばれました。メインテーマのもう一つ「阿智村」は、村が近年「売り」に力を入れている「星」、「ハナモモ」を中心に、村内の暮らしなど多彩な作品が寄せられましたが、「祝う」部門同様に、素材の新鮮さやほかのカメラワークもややマンネリ化し、一步踏み出して審査員の目に留まる作品が乏しく残念でした。

二十八年度審査員

増田今雄氏(長野県写真連盟監事)、須藤功氏(民俗学写真家)、飯澤耕太郎氏(写真評論家)、毛利英俊氏(信濃毎日新聞社写真部長)、杉本恭子氏(写真家)、佐々木賢實氏(熊谷元一写真保存会理事)



●元一写真大賞「成長を祝う」
大滝俊隆(千葉県船橋市)



●阿智村賞「おくり神の洗礼」
荻山清和(岐阜県恵那市)



●信濃毎日新聞社賞「震災から四年」
八木英雄(宮城県仙台市)

第19回 熊谷元一写真賞コンクール

テーマ「阿智村」「祝う」受賞者名簿

応募点数482点 応募者数167人 (敬称略・同一賞は受付順)

受賞名	テーマ別	作品名	お名前	ご住所
元一写真大賞	祝う	成長を祝う	大滝 俊隆	千葉県船橋市
阿智村賞	祝う	おくり神の洗礼	荻山 清和	岐阜県恵那市
信濃毎日新聞社賞	祝う	震災から四年	八木 英雄	宮城県仙台市
JAみなみ信州賞	阿智村	スタービレッジ	鳴海 寿勇	長野県飯田市
優良賞	祝う	タンカーユーエー(1歳のお祝い)	仲程梨枝子	沖縄県那覇市
	祝う	六年ぶり一人学びや巣だつ	河野サエ子	山口県下関市
佳作	祝う	ステーション マスター	岩崎 紀夫	長野県長野市
	祝う	卒業おめでとう	有田 勉	岩手県宮古市
	祝う	幸せ最高	稲葉 圭三	大阪府岸和田市
	祝う	誕生会	三石 敏郎	長野県佐久市
	阿智村	微笑ましい二人	中島 旭允	長野県阿智村
	祝う	卒業記念	畑中 邦久	長野県喬木村
	祝う	傘寿に乾杯	牧野 光伸	静岡県浜松市
	祝う	彼岸花の祝福	土井 章義	愛知県知多市
	祝う	優しさを添えて	伊藤 知高	奈良県生駒市
	祝う	大きく育て	鹿島 和生	福岡県福岡市
阿智村制60周年特別賞	阿智村	清内路の春	松島 信雄	長野県飯田市
	祝う	秋祭りを祝う獅子舞	馬宮 美弘	兵庫県加古川市
	阿智村	のぞき見する少年	萩原 清	長野県飯田市
	祝う	1歳の誕生日	川崎 幸雄	三重県桑名市
	祝う	墓前の祝い	五十嵐邦彦	秋田県横手市
	祝う	おかめの舞	實原 幸代	長野県阿智村
	祝う	顔なじみ	木原 雄三	熊本県天草市
	祝う	米寿の祝い	小野 智子	奈良県奈良市
	祝う	待ち遠しい	佐藤 義敏	秋田県秋田市
	阿智村	火祭り	青木 孝義	岐阜県中津川市



● J A みなみ信州賞 「スタービレッジ」
鳴海 寿勇 (長野県飯田市)



● 優良賞① 「タンカーユーエー(1歳のお祝い)」
仲程梨枝子 (沖縄県那覇市)



● 優良賞② 「六年ぶり一人学びや巣だつ」
河野サエ子 (山口県下関市)

【次回テーマ】

次回、第二十回(平成二十九年)のテーマは、「遊ぶ」に決定いたしました。

遊びは子どもの本業とされますが、子どものごろごんな遊びをしましたか。鬼ごっこ、かくれんぼ、馬跳び、縄跳び、お手玉、チャンバラ、野球など、これらの写真を見ると思い出すこと、自分はこうだった、と語ることがたくさんあることでしょうか。このごろは以前のようには、そつした子どもたちが自分の体を張って遊ぶことは少なくなつたような気がします。でもむしろ遊ぶ姿がなくなつたわけではありません。遊んでいるときの集中した真剣な姿、勝負ごとで勝つたときの喜びの笑顔、一方に負けて悔しい顔があり、その子が心の中でフーン!次は必ず勝つてやると思っている様子。それは家族での遊びのときにもあるはずで「遊ぶ」は身近なテーマです。「遊ぶ」の子どもだけではありません。大人だって遊びます。ひととき子ども心を取りもどした光景、情景などにもレンズを向けてください。

(審査員 須藤功)

◎阿智村内撮影部門

テーマにとらわれない阿智村内で撮影した作品を対象にした部門です。村人たちの暮らし、史跡、旧跡、自然、祭り、温泉など村外の方々も是非お越しになって、美しく生き生きとした「阿智村」を写真した作品をお寄せください。

阿智高だより

vol.52

阿智村の皆様、あけましておめでとうございます。昨年は学校の活動など多くの場面で大変お世話になりました。引き続き地域の皆様のご支援、ご協力を賜りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○ 地域政策コースの活動

一期生の三年生たちの活動も一定の成果を得て、まとめの時期を迎えました。今回は、その成果の一部をご紹介します。

「農業エリアでは学校内に整備した圃場でそばを栽培し、収穫したそば粉を使ってそば打ち体験をしました。食品を一から生産する難しさを楽しみました。」



そばを打つ3年原源輝君(阿智中)

観光エリアでは、浪合を題材にした昼神温泉発着半日バスツアーのプランを作成し、阿智☆昼神観光局の村松さんにプレゼンをしました。プランを作るやりがいと難しさを感じました。



プレゼンを行う3年生と阿智☆昼神観光局の村松さん(右)

福祉エリアでは、各施設での学習だけでなく、手話や点字の学習も行いました。特に手話は歌に合わせる手話パフォーマンスにも取り組みました。手話の難しさと大切さを感じました。



飯田山本のNPOよつばで手話パフォーマンスを披露

2月23日(木) 13:25~16:00 (予定) 阿智村中央公民館大ホールにて地域政策コースの成果発表会を行います。一般の方の参観もできますので、ぜひ生徒の活動の成果をご覧ください。

○ 阿智村駅伝大会

11月27日(日)に開催されました、第48回阿智村駅伝大会に本校より野球部から2チームそして職員チームの計3チームが出場、ボランティア同好会は補助員として参加をしました。

非常にハイレベルな戦いが繰り広げられましたが、結果としては野球部が4位と9位、そして職員チームは総合10位、地域の仲間の部では優勝という結果を残すことができ、当初の目標を達成することができました。

今回運営して頂いた関係者の皆様には感謝申し上げます。特に大会3日前にはこの時期としては記録的な降雪がありましたが、役場の皆様をはじめ除雪にあたっていただいた皆様ありがとうございました。



〔左〕地域の部優勝の賞状を中心に集合写真

〔中〕7区を力走する小林勝男先生

〔右〕運営補助をするボランティア同好会の生徒

○ 第2回コンディショニングセミナー

12月25日(日)部活動を対象とした第2回コンディショニングセミナーを開催しました。講師はNBA「ロサンゼルス・レイカーズ」のトレーナーを務めている皆川直哉さんです。

第1部では「オリンピックイヤーにおける情報分析の活用とアスレチックトレーナーの多様性」について講演をしていただき、第2部では全体指導として腹筋を鍛えて体の柔軟性を上げるというトレーニング方法や体のケアについて指導していただきました。第3部ではクラブ別指導となりクラブごとの課題に対しての指導でしたが、競技が違えど体の使い方は共通している部分が多く、そのトレーニング方法が非常に勉強になりました。

今年度多くのクラブが県大会まで進出しましたが、今回皆川さんから教わったことを活かして北信越大会、そして全国大会を目指し練習に励みます。



第2部にて柔軟性を高めるトレーニングを行う部員たち

Photo report [フォト・リポート]

技能五輪で銀メダル 井原日菜子さん



山形技能五輪2016時計修理の部で銀メダルに輝いた伍和西栗矢の井原日菜子さん（シチズン時計マニユファクチャリング株式会社）が、村長に受賞の報告に訪れました。

井原さんは「狙っていたけども取れてうれしい」と話し、長野県のものづくりマイスターにも認定されており、今後はものづくりの楽しさを広める講師としても活躍が期待されます。

消防団出初式



新春恒例の消防団出初式が、1月8日（日）に行われました。幼年消防と共に市中行進を行い、公民館ホールにおいて退団者や功労者への表彰等の式典を行いました。

阿智村学校給食センター伝統野菜を 活用した献立コンクールで『優良賞』

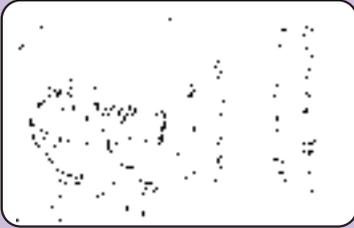
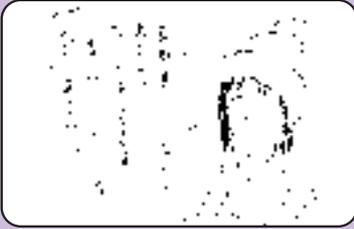
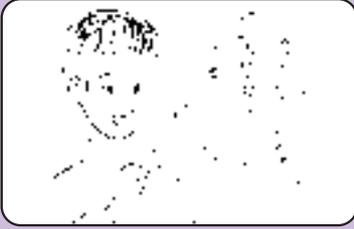


11月6日（日）平成28年度学校給食長野県産物を活用した献立コンクールで、『清内路かぼちゃのフリッタータ』『黄いものけんちん汁』『赤根の甘酢あえ』の3品を調理し、117施設応募の中から自由献立の部で優良賞を受賞しました。

阿智中学校村長さんと語る会



阿智中学校3年生と村長と語る会が、12月8日（木）に行なわれ「私が村長になったら」と村政への提案が発表されました。提案は今後の村政の参考とさせていただきます。



豪華ゲストで
阿智村駅伝大会を開催



十一月二十七日、第四十八回阿智村駅伝大会を実施しました。

悪天候が予想される中での開催でしたが、競技中は雨もやみ、ゲストチーム含めて五十九チームが阿智村を走り抜けました。沿道からはたくさんさんの声援がとびました。また村制六十周年を記念し、リオデジャネイロオリンピック・マラソン・カンボジア代表の猫ひろしさんらをゲストに迎え、閉会式でトークショーを実施しました。

二十八年十二月 定例議会

村長あいさつ

(はじめに)

十二月定例議会に際しまして一言
ごあいさつ申し上げます。

二週間前には思わぬ雪も降り、師走の大変忙しい時期となりました。議員の皆様にとっては改選後初の定例議会ということでこれからの四年間、村の発展のため、村民の幸せのため行政と議会が車の両輪のごとく前に進んでいけるようよろしくお願い申し上げます。

さて、九月から十一月にかけて、当村では毎週のように行事やイベント、何といっても歴史に残る天皇皇后陛下のご来村、六十周年記念行事など様々な出来事がありました。その件については後で述べさせていただきますが、来年は第五次総合計画の最終年であり、第六次に向けて今までの総合計画の基盤がある中で、しっ

かり村民の皆さんの意見を聞き、今後十年間の将来ビジョンの策定をしていく事になります。「阿智村、まち・ひと・しごと創生総合戦略」を昨年定めましたので、それと併せて十、十一月に開催した各自治会懇談会で最初の第一歩のご意見を頂戴いたしました。

十二月七日には今年度事業計画にありました「阿智村建設幹線道路整備計画審議会」をスタートさせ、各分野の代表、幅広い年代や地域を考慮し、十五名の委員で構成し、今年と来年度にかけ道路や将来の土地利用等の計画作りをして頂きます。第六次総合計画の中にも大変重要な位置づけになると考えていますので、しっかりとした計画作りと共にいつまでに何をやらなければならないか、スケジュール感のあるものと思っております。

平成二十九年は、今年一年しっかりと六十年の歴史を学びお祝いする事

ができたと思えますので、六十一年目の新たなスタートとして、村民全員が夢を語る事ができる明るい希望を持って、来年度予算編成を行って参りたいと考えています。

(村の状況)

さて、阿智村ではこの三か月間に様々な出来事がありました。

主なものをいくつか述べさせていただきます。

- ・ 天皇皇后陛下下行幸啓、満蒙開拓平和記念館来館
- ・ 阿智村制六十周年記念式典、盛大に開催
- ・ 六十周年記念の村勢要覧発行、イメージPR映像製作
- ・ 六十周年記念事業で古賀稔彦氏講演会、竹あかり、星の年賀状発行
- ・ 村会議員選挙十二人定員に十四人が立候補
- ・ 定住施策により九月末、上半期で人口七人増
- ・ スタービレッジ星の事業で観光客

が十万人を突破 冬のイベント開始

・ 第四十八回阿智村駅伝大会に猫ひろしさんゲスト

・ 新教育長に黒柳紀春氏

・ 伍和の水道施設、大雨で濁り給水車出動

・ 村政懇談会各地区で開催、来年度の要望など

・ 阿智村村民コンペ（ゴルフ、マレット）盛大に開催

・ 阿智祭、商工祭天気に恵まれ盛大に開催

・ 第十九回熊谷元一写真賞コンクール表彰式開催

・ 阿智中学校三年生との懇談会

・ 阿智村出会いプロジェクトが空家に婚活相談所「結」開設

・ 中之橋桁架設完了

・ 初めて八〇二〇運動の表彰行う

・ 地域交流事業、沖縄市長が阿智祭時に初来村

代表的なものとして、九月三十日に六十周年記念式典を多くの村民の

さんの作品が選ばれました。

六十周年の村勢要覧の編集においても、元一先生の写真は歴史を振り返るうえで大変貴重な資料であり、大変懐かしく、これからの私たちの生き方、日本の進むべき道を考えさせられる事を感じ、記録写真を残していく事の重要性を改めて感じました。来年はいよいよ二十回です。テーマは「遊び」に決まりました。是非とも来年も多くの方に応募頂きたいと思っています。

健康福祉面では、今年初めて八十八歳で二十本の自分の歯が残っている方の表彰式を十一月八日に行いました。村内で十三名の方が該当し、表彰式の後懇談もしましたが、皆さん同様にしっかり好き嫌いなくよく噛んで食べ、畑仕事や好きな趣味など積極的に活動して、人と話しているとの事でした。又、広報紙等で紹介させて頂きますが、当村では歯の健康についてしっかりと啓発をして参ります。

先輩方のアドバイスを参考にし、いつまでも歯から始まる健康の大切さを維持したいと思えます。

(村内の景気動向について)

商工会の景気調査によると、全国的な村の景気は、この秋は星や紅葉、りんご狩りなどの観光面が好調で、旅館業、卸小売業全般、飲食業とも五〜十%増の回答が多く、観光とうまく結びつく経済効果が顕著に現れたという、よい報告を受けました。製造業では医療用機器や食品製造機器など新しい分野に挑戦している企業は九〜十月の売り上げは前年より二十%の増だったようです。農産物の加工等手がけている企業は、昨年のシルバークの関係で九月は微減でしたが、星や雲海のお客様の増や、コンビニへの取引により、十一月と前年対比十五%増でありました。ナイトツアーの効果ですが、これは従来の利用客の平均年齢をはるかに下回る若者の宿泊により、新しい顧客の開拓につながったことが

大きな要因です。建設、建築業はこの秋は前年並みに仕事があり忙しいようであり、特にリフォームされる方が多く、住宅のブームで建たれた建物が徐々に改修が必要な時期となってきたとの事です。

(議会案件について)

本定例会においてご審議頂く案件について申し上げます。案件は、人事案件一件、条例案件三件、予算案件六件、報告案件一件であります。

人事案件は、固定資産評価審査委員の内一名が任期満了になりますので、選任について同意を求めらるるものであります。

条例案件のうち、

「一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」の制定は、国の人事院勧告に伴う法律改正に準じて、村一般職の給与に関する条例を改正するものです。

「阿智村税条例等の一部を改正する条例」の制定は、地方税法等が一部改正されたことに伴う、関連条文の改正です。

「阿智村デイ・サービスセンター等設置条例の一部を改正する条例」の制定は、浪合えんばなの老人短期入所施設が廃止されておりますので、関係条文を改正するものです。

予算案件で

平成二十八年度阿智村一般会計補正予算第五号は、既定の歳入歳出予算総額に、それぞれ一億六千九百四十四万四千円を追加して歳入歳出予算総額をそれぞれ五十三億六千八百八十二万二千円とするものです。

歳出の主なものは、

- ・平成二十四年度に交付されている震災復興特別交付税の未使用分の返還 三千二百五十万円
- ・ふるさとづくり基金の積立金 一千万円
- ・ふるさと納税者への謝礼等追加 五百十万円
- ・定住住宅新增改築等支援金追加

- ・ 介護保険特別会計繰出金追加 四百万円
- ・ 広域入所保育委託料追加 二百七十四万五千元
- ・ 福祉企業センター作業員賃金追加 二百五十万円
- ・ 小水力発電調査委託料 九月の台風十六号による災害復旧関係費用 千三百八十五万九千元
- ・ 国の地方創生交付金を活用し知の拠点施設整備事業広域連合負担金 歳入の主なものは法人村民税△千五百一十四千円、地方交付税六千四百六十一万八千円、国庫補助金二千七百二十九万六千円、県補助金八百一十一万五千円、寄附金一千万円、温泉事業施設整備基金繰入金三百万円、授産事業収入四百六十四万六千円、村債五千七百三十万円などです。
- ・ 温泉維持費返還金一件 特別会計補正予算五件は、それぞれ必要な追加等を行うものであります。
- ・ 下平ハイツ進入路付け替えのための設計委託料 二百二十五万円
- ・ 中の橋工事に伴う中部電力発電所のフェンス移設補償料 報告案件については、損害賠償事案一件について報告するものです。
- ・ 下水道事業特別会計繰出金減額 △三百三十一千円
- ・ 農業集落排水事業特別会計繰出金減額 △五十万五千円
- ・ 住宅修繕料の追加 百万円
- ・ 消防団第3分団詰所整備関係費用

以上がご審議いただく案件であります。上程の都度詳しく説明致しますのでよろしくご審議を頂きますようお願い致します。

(おわりに)

平成二十八年もあと三週間程です。

国内では感動的なリオのオリンピックや参議院選挙があったり、熊本地震のショックも大きく、まだまだ頻繁に日本のどこかで地震が起きており、いつ災害が起きるかわからない昨今です。当村でも九月の大雨により伍和地区の水道施設が濁ってしまつたため、飯田市と下條村に給水車をお願いし対応させて頂いたこともありました。道路、水道、電気等の安心なライフラインの確保や、いざという時の住民の避難の仕方など、マシネリ化を打破する方法をきちんと取り組んでいくことが大切です。

天皇后両陛下のご来村によって、平和の大切さを改めて感じることができました。陛下は満蒙の史実を、私たちに忘れてはならないメッセージ

ジとして残し、世界が平和であることのために、会話の中で外交の大切さや、災害のない事を願っておられました。そして、何よりも自然豊かな歴史のある私たちのふるさと阿智村を、永遠に繁栄することを願っていると語っていただきました。

多くの村民の方もすっかりその姿を目に焼き付けて頂いたものと思います。又私は、皆さんが笑顔で両陛下に手を振っている姿に感動しましたし、大変うれしく思いました。六十年という村の歴史の中で大変貴重な時間を過ごさせて頂いたことに深く感謝いたします。

以上本会議に上程いたします議案等について申し上げます。みなさんと共に今一度歴史を振り返り、夢のある阿智村に向かって一緒に頑張っていい村作りに邁進していきますよう、ご協力をお願いしてあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

平成28年度 全国学力・学習状況調査の結果概要

阿智村教育委員会

全国学力・学習状況調査は、義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国の児童生徒の学力や学習状況を把握して教育施策の成果と課題を検証し、その改善をはかるとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況を改善するために平成19年度から実施されています。今年度は、4月21日に小6・中3を対象に国語、算数（数学）の2教科が実施されました。

なお、中学3年生は、6年生のときも全児童が対象で検査を受けており、初めて小学校と中学校で全員が全国統一の学力検査を受けた学年となりました。

●学力調査について

【調査対象学年及び教科・実施児童生徒数】

- 小学校6年生 国語（A/B）・算数（A/B） 村内5校 62人
- 中学校3年生 国語（A/B）・数学（A/B） 村内1校 76人

【調査事項】

- A問題 基礎的・基本的な知識・技能が身につけているかをみる問題
- B問題 基礎的・基本的な知識・技能を活用することができるかをみる問題

【結果の概要】

（小学校）

国語A(設問数15) 全国平均をやや下回る。
 国語B(設問数10) 全国平均をやや下回る。
 算数A(設問数16) 全国平均を上回る。
 算数B(設問数13) 全国平均をやや上回る。

（中学生）

国語A(設問数33) 全国平均を下回る。
 国語B(設問数 9) 全国平均を大きく下回る。
 数学A(設問数36) 全国平均を下回る。
 数学B(設問数15) 全国平均を下回る。

小学校の国語Aでは「言語についての知識・理解・技能」領域の知識が十分定着していませんが、他の分野の力はほぼ全国並みか上回っています。国語Bは、国語Aで全国並みの正答率である「書くこと」の領域の力が全国を下回っています。算数Aでは「数量関係」の領域がやや下回りますが他の3領域とも全国平均正答率を上回り、基礎力は十分身につけている児童が多いといえます。しかし、算数Bでは「数と計算」領域以外の3領域は全国平均をやや下回りました。これらの領域では昨年度と同様に、基礎的な知識・理解は身につけており、これらの知識を用いた考え方を日常生活の中の場面などで、発展的に用いて解決できるよう理解を深めていく学習が今後も大切と思われます。

中学生の国語は各領域で全国平均正答率を下回りました。小学校時代に全国平均正答率を上回っていた「話すこと・聞くこと」「読むこと」の領域でも今回は大きく下がり、伸び悩みの傾向が見られます。国語Bでも全国平均正答率との差が小学校時代より広がりました。

正答数分布状況を見ると、小学校で「国語A・B」は全国と比べ上位層が薄く、下位層がやや厚い分布といえます。「算数A」は上位層や中上位層が厚く、下位層は少ない状況ですが、「算数B」は上位層がやや少なく、平原状に分布しています。中学校は「国語A・B」ともに、上位層の割合が全国と比べ少なく、中・低位層の分布が多くなっています。「数学A」は上位層の薄い凸凹状態の正答数分布状況となっています。「数学B」は全国割合と比べると上位層・中の上位層が薄い状態です。

●学習状況（生活習慣）調査について

例年のように学力調査と共に小中学校とも学習状況・基本的生活習慣・家庭学校生活・規範意識等に関して85項目の調査が行われました。（ ）内は全国との差

【全国比率より大きく上回っている項目】

- 1 学習に対する関心・意欲・態度
 - ・算数の授業で新しい問題に出会ったときそれを解いてみたい (小+13.8P)
 - ・算数の勉強は好きです (小+12.9P)
 - ・数学の授業の内容はよく分かります (中+15.7P)
 - ・数学ができるようになりたい (中+28.0P)
 - ・調査問題の解答時間は余った国A・B数A・B (中+16.5~+27.5P)
- 2 学習状況
 - ・総合的な学習の時間で学習したことは普段の生活や社会に出た時に役立つと思う (小+11.6P)
 - ・授業で分からないことがあったらその場で先生に尋ねる

【全国比率より大きく下回っている項目】

- 1 学習に対する関心・意欲・態度
 - ・調査問題の解答時間は時間が余った国B、 (小-12.0P)
 - ・国語の勉強は大切である (中-11.6P)
 - ・国語の勉強で自分の考えを書くとき、考えの理由がわかるように気を付けて書いている (中-16.5P)
- 2 学習状況
 - ・今まで受けた授業で扱うノートには学習の目標とまとめを書いていた (小-17.4P)
- 3 家庭学習
 - ・家で学校の授業の予習をしている (中-11.9P)
 - ・家でテスト勉強や予復習で教科書を使いながら学習している (小-10.3P、中-12.8P)

	(小+18.7P)
・授業の始めに目標が示されていた	(中+15.6P)
3 家庭学習	
・学習塾に行っていない	(小+23.5P 中+30.8P)
4 学校生活	
・友達と話し合うとき友達の話や意見を最後まで聞くことができる	(小+11.4P)
・昼休みや放課後、学校が休みの日に本を読んだり借りたりするために、学校図書館に週4回以上行く	(小+11.4P)
・学級会などの話し合いでは、自分と異なる意見や少数意見を生かし、折り合いをつけたりして話し合い意見をまとめる。	(小+11.0P)
・学校のきまりを守っている	(小+10.3P)
・先生はあなたのよいところを認めてくれている	(小+14.3P)
・先生は授業やテストで間違えたところや理解していない所について分かるまで教えてくれます	(小+19.8P、中+11.3P)
・友達との約束を守っている	(中+10.4P)
5 生活習慣・家庭地域社会	
・朝食を毎日食べている	(小+11.1P)
・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る	(小+13.8P)
6 将来・自尊・規範意識	
なし	
7 地域とのかかわり・社会に関する関心	
・今住んでいる地域の行事に参加している	(小+33.5P・中+25.8P)

4 学校生活	なし
5 生活習慣・家庭地域社会	・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る (中-16.8P)
6 将来・自尊・規範意識	・自分には、よいところがある (中-11.6P) ・将来の夢や目標を持っている (小-13.8P)
7 地域とのかかわり・社会に関する関心	・ボランティア活動に参加したことがある (中-13.2P)

【昨年度より11P以上割合が減少した項目】

小学校

- ・将来の夢や目標を持っている
- ・学級会などの時間友達同士で話し合って学級のきまりを決めている
- ・算数の授業で問題の解き方や考え方がわかる様にノートに書いている
- ・学級の友達との間で話し合う活動をよく行っている
- ・学校で宿題をしている
- ・人の役に立つ人間になりたい
- ・家で自分で計画を立てて勉強している

中学校

- ・学級やグループで自分たちで課題を立てて、その解決に向けて情報を集め、話し合いながら整理して発表するなどの学習活動に取り組んでいる

○昨年度より改善された項目

【昨年度より10P以上割合が上昇して全国比率を上回っている項目】 (小-村内比,全国比)

小学校

- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。(小+17.5、+5.4)
- ・テレビのニュース番組やインターネットのニュースを見る (小+13.4P、+13.8)
- ・授業で分からないことがあったらその場で先生に尋ねる (小+11.1P、+18.7P)
- ・授業で分からないことがあったら友達に尋ねる (小+15.9P、+5.4P)
- ・国語の勉強で自分の考えを書くと、考えの理由がわかるように気を付けて書いている (小+11.4P、+6.8P)
- ・算数の勉強は好きです (小+12.2、+12.9P)
- ・算数の授業で新しい問題に出会ったときそれを解いてみたい (小+20.6P、+13.8)
- ・400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しい (小+12.4P、+1.4P)

中学校

- ・将来の夢や目標を持っている (中+21.5P、+1.0)
- ・友達の話や意見を最後まで聞くことができる (中+17.9、+2.8)
- ・授業の始めに目標が示されていた (中+18.6P、+15.6P)
- ・授業で分からないことがあったら自分で調べる (中+12.0P、+6.5P)
- ・国語の授業の内容はよく分かる (中+12.4P、+9.3P)
- ・数学の勉強は好きです (中+15.1P、+8.9P)
- ・数学の授業の内容はよく分かります (中+15.1P、+15.7P)
- ・数学ができるようになりたい (中+11.9、+28.0)
- ・調査問題の解答時間は十分あった国B (中+17.8P、+27.5P)

【昨年度より10P以上割合が上昇したが、全国比率を下回っている項目】 (小-村内比,全国比)

小学校

- ・なし

中学校

- ・読書が好きです (中+14.4P、-4.4P)
- ・地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある。(中+14.2、-1.7P)

○成果と課題

今年度は学習に対する関心や態度の面で昨年度より10P以上上回った項目が小・中学校に多く見られました。また、全国比率を上回る項目も増えて授業や学習に意欲的に取り組む児童生徒が増えてきていることがうかがえます。しかし、この結果が必ずしも学力調査に反映していません。特に国語では「授業の内容はよくわかり」ながら、正答率では小中学校と下回っています。授業形態・学習方法・家庭学習・読書・話し合いなどのあり方の改善が課題と思われます。

●学習状況(生活習慣)結果からみた村の中学生の状況

今年度も学力調査とともに学習状況(生活習慣)の調査が行われました。今年度の中学3年生は小学校6年生の時に同様の調査を全国一斉に受けましたので小学校時代と中学校の現在の様子とを比較してどのような変化や課題があるかを見えます。

1 家庭学習時間は増えるが、依然全国より少ない

図1 平日の家庭学習時間(質問14)

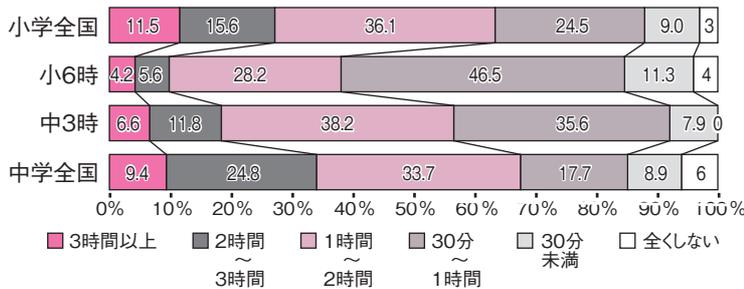


図1は平日の家庭での学習時間を示しています。全国と比較すれば、小学校時代も中学校時代も家庭学習の時間は、短めです。中学生になり1時間以上取り組む子が半数を超えますが、2時間以上行う子は全国のほぼ半数しかいません。

一方、宿題を行っている子は、小学校時代はほぼ全国と同じ割合の85.9%でしたが中学生になると全国より4.3P高い72.4%を占めています(質問22)。村の今年の中3年生は宿題はきちんと取り組むが家庭学習時間は少ない傾向がみられます。このことは家庭学習は宿題＝ドリルと考えており、与えられた宿題で終わっている現在の家庭学習の内容に課題があるといえます。これは図2～図4のように、小学校時代から自分から進んで家庭学習に取り組む姿勢が弱いことも一因であると思われます。

図2 家で計画を立てて勉強している(質問21)

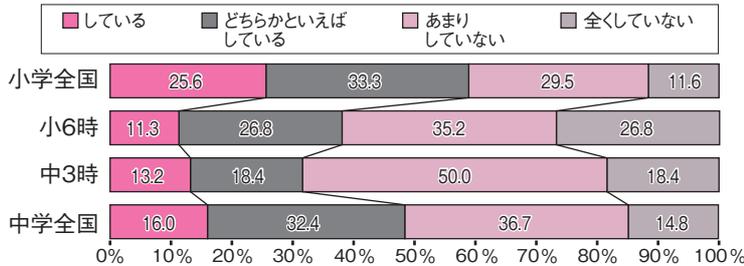


図3 授業の復習をしているか(質問24)

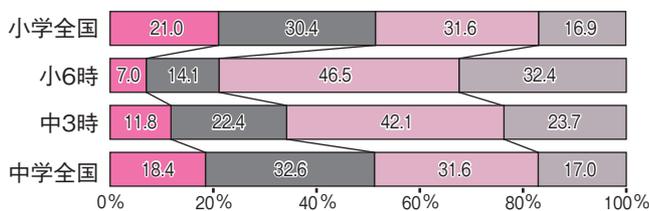
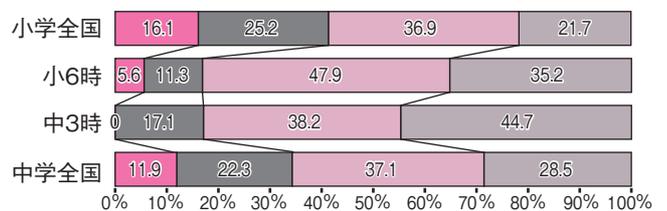


図4 授業の予習をしているか(質問23)



家庭で過ごす限られた時間の中で行う家庭学習が全国と比べて少ない要因の一つとして、テレビ・ビデオの視聴や、ゲームを行う時間に費やされていることが考えられます。図5から小学校の時は2時間以上のテレビ視聴者が67.7%いて全国より5.2P上回っていました。しかし、中学生になると53.9%と小学校時代よりは減りますが、依然として全国より5.2P上回っています。また、ゲームの時間は小学校時代に3時間以上行う子は全国割合を下回っていましたが、中学校に入ると2倍近く増えて4.8P全国を上回ります。中学生で2時間以上テレビを見る子が5割を超え、またゲームを行う子が3割を超えている現状をどう考えるか、「Noメディアデー」などで親子で見つめ直す必要があると思われます。

図5 平日のテレビ・ビデオの視聴時間(質問11)

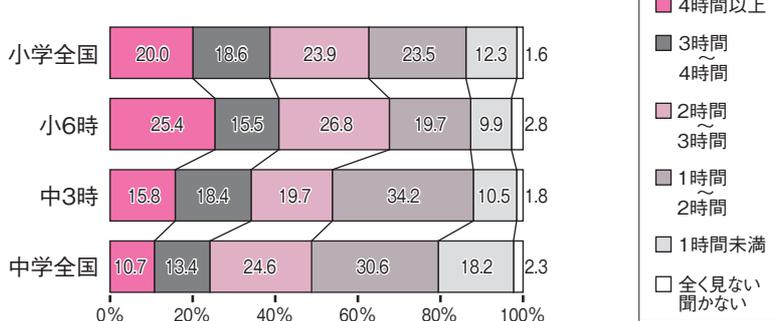
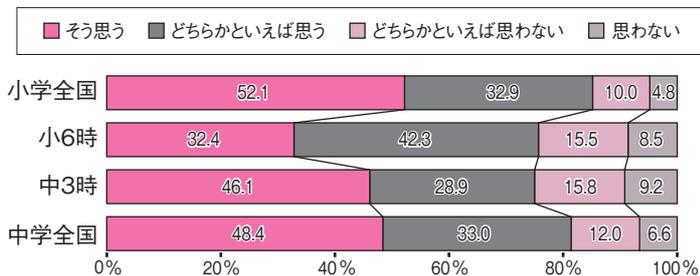


図6 平日のゲームの時間(質問12)



2 中学校の学習は楽しい…が 読解力・表現力に課題が

図7 学校へ行くのは楽しい(質問16)



今年度の阿智中学校の3年生は、「学校へ行くのが楽しい」と思っている子が小学校時代と比べると13.7P増えています。

「学校へ行くのが楽しい」理由の一つとして、図8図9に見られるように「国語や数学の授業の内容はよく分かる」回答が、全国の中学3年生は、小学校時代より減少しているのと対照的に阿智の中学3年生は大きく増えていることが考えられます。授業が分かることが「学校へ行くのが楽しい」一つの要因であるといえます。

図8 国語の授業の内容はよく分かる(質問63)

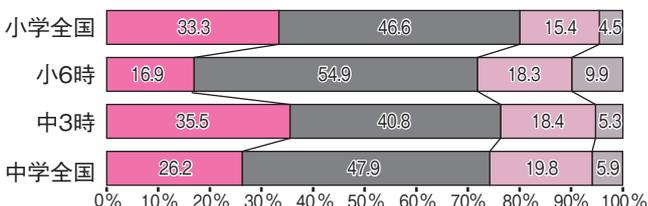
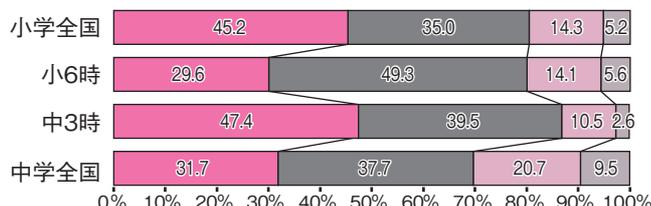


図9 数学の授業の内容はよく分かる(質問73)



「授業の内容がよく分かる」と思える理由の一つとして、図10図11のように「自分の考えを発表する機会」「いろいろな方法を考え解決する」と思っている子が全国平均を下回っていた小学生時代より、中学校では全国平均を上回っていることが考えられます。多くの友達と話し合いながらいろいろな方法を見つけ出して発表し問題を解決する学習が「分かる」と感じている一つと思われます。

図10 授業で、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う(質問48)

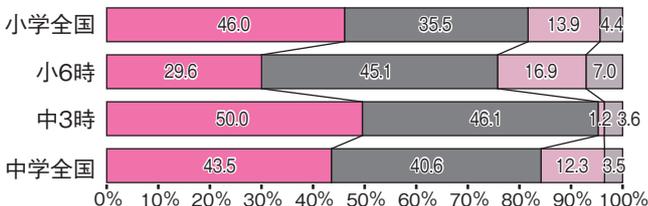
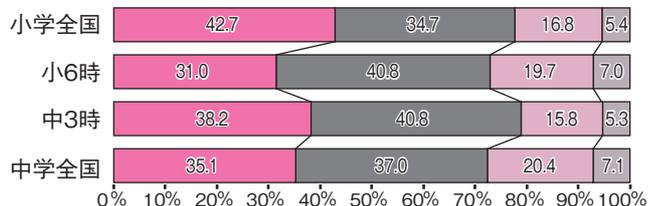


図11 数学の問題の解き方が分からない時は諦めずにいろいろな方法を考える(質問75)



「授業の内容がよく分かる」回答が全国平均を上回りながら今回の学力調査の結果が振るわない理由の一つとして、図12図13のように「読む力」「書く力」の弱さがあります。小学校時代から、文章を読み取り自分の考えをもちままとめて書くことを不得手としていることがわかります。特に図12では「気を付けて書いている」層が全国平均を下回っていた小学校時代より更に減り、全国割合との差が広がりました。今後、学校の授業では「読む力」「書く力」を国語を中心に各教科でどのように力をつけていくか指導方法や学習方法を考える必要があります。

また、図14では小学校時代に「読書が好きではない」「あまり好きではない」と回答した層がおよそ半数いて全国と大きな差がありました。中学校で「好き」な子が約1.5倍に増えましたが依然全国割合を下回っています。読書好きは正答率が高いことは昨年度までの結果から実証されています(図15)。本を読む習慣を生活の中に定着させていくのが課題です。

最後に図16「自分には良いところがある」という質問ではこの4年間一度も中学生は全国割合を上回ったことがありません。自分への自信が学習意欲を高める基盤となります。自尊心を培うことが学校でも家庭でも大切となっています。

図12 国語の授業で自分の考えを書くとき、理由がわかるように気をつけて書いている(質問68)

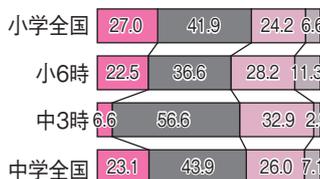


図13 国語の授業で文章を読むとき、段落や話のまとまりごとに内容を理解しながら読んでいる(質問69)

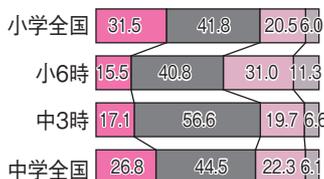


図14 読書が好きですか(質問64)



図15 「読書が好き」と正答率の相関(中学)(図15)

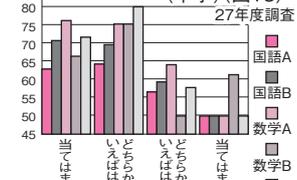


図16 自分には良いところがある(質問6)

